

安全安心な水 今までも

これからも

第1取水口(碓氷川系)
国重要文化財碓氷第三橋梁(通称めがね橋)
の上流に取水せきを設けています



安

中市の水道事業は、
昭和29(1954)年に旧安中・
原市・磯部・松井田町の4町

が上水道を共同経営するため、碓氷上水道組合を
設立したのが始まりです。昭和32(1957)年に、
碓氷川上流の表流水を水源とする坂本浄水場が建
設され、その後高度経済成長などの影響で増え続
ける水需要に応えるため、中木ダムの取得や浄水
場を建設するなど給水量の確保と給水区域の拡張
につとめてきました。

事業開始から今年で70年。経年化に伴う施設
や水道管の更新など課題も多いですが、計画的に
更新を行うことで、市水道事業ビジョンの理想像
「安全・安心・未来へつなげる水道」の実現に向
けてさまざまな事業に取り組みます。

これからも、市民の皆さんに安全でおいしい水
を届け続けていきます。



第2取水口(霧積川系)
群馬県施工第1号の霧積ダムのすぐ下流に
取水せきを設けています